

第9回プログラム委員会アジェンダ＋メモ

2022-10-11

開催日：2022年10月12日(水)

開始・終了時刻：18:30-

参加者：飯田、上村、加藤、加藤(総務省)、兼保、河内、木村、高松、西潟、浜田、堀田、本田
(19:00-)、前村、森下、Rafik、山崎

関連資料

1. プログラム構成
2. タスクリスト
3. プログラム構成・進行表案

1. 状況確認

- タスクリスト確認

2. プログラムの準備状況

- あいさつ
 - UNからのメッセージ→OKという返事をもらったのち動きがない
 - 字幕付けの関係で、できれば19日(UTC+9)までにももらえないか交渉する(山崎)✓→OK
 - 少なくともテキストを翻訳したものを参加者に共有する
 - 総務省→省内検討中
 - その他(協議会関係で経団連など)→慶応大村井教授にご挨拶いただけそう
 - リモート出演できないか交渉する(前村)✓→リモート登壇可能
- テーマセッション
 - テーマセッション①「電気通信事業法の改正とインターネット・ガバナンス」
 - モデレーター1名＋スピーカー1名計2名だけ確定
 - テーマセッション②「オンライン海賊版の現状と、対策の現在地点」
 - 登壇者6名、さらに1名追加して7名になる予定だが大丈夫なのか、というコメントがあった。
 - テーマセッション③「スプリンターネット？」
 - 計4名登壇者
 - テーマセッション④「日本のインターネット(通信網)は大丈夫か？」
 - モデレーター1名
 - スピーカー3名
 - 計4名1人だけ遠隔
 - 会場設営の都合があるので、会場に何名登壇者が来るか、遠隔登壇は何名か確定いただきたい
 - 未確定の部分は、引き続きフォローアップ担当に確定に向けてがんばっていただく

- 資料投影について、登壇者への確認事項を書き出しフォローアップ担当経由で伝える
- オープニングセッション
 - Terms and conditions may applyのフィージビリティについて立石さんに再度確認する(上村)✓
 - 30分程度のセッションにできるのであれば、残った時間の埋め方を考える(コーヒーブレイク等)
 - バックアッププラン: 特別セッションをこのコマに移動する
- 特別セッション
 - 前村より案が提示された。
- プレイベント
 - 当日の構成を確認した。

3. 会場(物理的、論理的)の準備、役割の確認

- 会場
- 進行、司会、リモートモデレーターの配置
 - 進行係・司会
 - タイムキーパー・リモートモデレーター
 - 現地会場受付係
- 資料投影について
 - 資料投影について、発表者向けの文面を作成する(山崎)
- 再掲
 - 混乱を防ぐため、何か事務局に依頼したいことが発生しそうなら、まずプログラム委員会に提案することとする。

4. 今後の会議日程

- 次回: 10/18(火) 18:30
- ドライラン
 - 目的
 - JPNIC・JAIPAでロジ配信関係で何を確認するかを相談する
 - 開催日程はJPNIC・JAIPAで相談して決め、メーリングリストで回覧する

5. 広報、「エンゲージメント」

- 開催案内第2弾(内容、タイミング、送り先)
 - 内容(確定? 登壇者の氏名・所属やセッション概要の確認は?)
 - 開催の意義、関係性(プログラム委員会で編集するもの)
 - IGFとは何か(協議会候補団体向け文書から抽出する)→別添URLとする
 - ✓ 目 IGF活動とは
 - 細部の修正以外は本日の委員会会合で固まった文面でアナウンスすることとする。
 - タイミング(1週間遅れ)今日以降次回会合までに速やかに送る

- 送り先(整理中)
- 第3弾(開催直前)

6. その他

(特になし)